令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
国語	論理国語	（	2	単位）	3A、3B

使用教科書:	50大修館・論国706 新編論理国語	使用教材等:	教科書、プリント、ICT機器
学習目標:	論理的に「読む」「書く」力を身につける。さまざまな場面で自ら目標をもって国語の力を身につける。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
論理的な表現に必要な語彙を増やし、活用することができる。	文章のつながりを読み取り、要旨をつかみ、論理的思考を用いて、表現できる。	自ら目標をもってさまざまな文章を読み、問いを立てることができる。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	「接続表現」や文章の構成に着目し、的確に要旨をつかむ練習をする。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		「知の登山、知の水路」（汐見稔幸）		○	○		
		『論理』への第一歩」		○	○	○	
		「接続表現」		○	○		
	5月	オンライン学習デー（行事）、大型連休	筆者の主張を段落ごとに整理する。「論理」と「非論理」について文章の内容をふまえて、理解を深める。				8
		『論理的な人』とはどういう人か」		○	○		
		同上		○	○	○	
		『論理』とは何か」			○	○	
		中間考査		○	○	○	
	6月	「突然異変と進化の関係」（長沼毅）	筆者の主張を段落ごとに整理する。具体例を適切に用いて、説明をわかりやすくする方法を身につける。多様な接続表現を理解する。	○	○		8
		同上		○	○	○	
		「具体と抽象を使いこなそう」			○	○	
		「さまざまな具体化」			○	○	
	7月	期末考査	ワークシートを評価する。定期考査の結果を振り返る。	○	○	○	6
		答案返却		○	○	○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）		○	○	○	
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	筆者の主張を段落ごとに整理する。複数の物事を対比して物事の特徴や本質を明らかにする。				8
		「米の種類と食文化」（稲垣栄洋）		○	○		
		同上			○	○	
		「対比を使って主張する」		○	○		
		同上			○	○	
	10月	「対比を使いこなす」	具体例を挙げて対比の目的や効果を検討する。（中間考査 10/14-17）主張と根拠の関係を考える。		○	○	8
		中間考査		○	○	○	
		「主張と根拠を考える」		○	○		
		同上			○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）主張と根拠の関係に注意しながら、文章をまとめる。				8
		セーフティ教室		○	○		
		「文化としての科学」（池内了）		○	○	○	
		同上		○	○		
		同上			○	○	
	12月	「要約の方法」	ワークシートを評価する。（期末考査 12/7-11）定期考査の結果を振り返る。	○	○		6
		「根拠のいろいろ」		○	○		
		答案返却、行事		○	○	○	
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	統計資料の活用の仕方を学ぶ。グラフの種類と特徴を理解する。				8
		始業式		○	○		
		「文章と資料を関連づけて読む」		○	○	○	
		「量の時代から質の時代へ」（甲斐かおり）		○	○		
		同上		○	○	○	
	2月	「統計資料の活用」・「グラフの種類と特徴」	比較することで考えを深める。情報整理の方法を身につける。問いを立てることができる。（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○	○		8
		「情報を比較・整理する」		○	○		
		『言葉の揺れ』を認めるか」		○	○	○	
		「情報整理の方法」		○	○		
	3月	学年末考査	ワークシートを評価する。（学年末考査 3/1-5）定期考査の結果を振り返る。	○	○	○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○	○	○	
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
国語	文学国語 （ 2 単位）	3年B組

使用教科書:	新編　文学国語（大修館書店）	使用教材等:	
学習目標:	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたりすることができるようにする。	授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況等を総合的に評価する。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	筆者が大切だと考えていることを読み取らせ、理解させる。 筆者の考えと比較しながら、自分の生き方について考えを深めさせる。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹		○		○	
		「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹			○	○	
		「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹			○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	話のおもしろさと教訓をとらえさせる。 （中間考査 5/26-29）	○		○	8
		「少なくとも最後まで歩かなかった」村上春樹			○	○	
		「児の飴食ひたること」沙石集		○		○	
		「児の飴食ひたること」沙石集			○	○	
		中間考査		○	○		
	6月	「晴れた空の下で」江國香織	本文の描写や言葉遣いから「わし」の性格や心情をとらえさせる。	○		○	8
		「晴れた空の下で」江國香織			○	○	
		「晴れた空の下で」江國香織			○	○	
		「晴れた空の下で」江國香織			○	○	
		「晴れた空の下で」江國香織			○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○		6
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深めさせる。 漢文訓読調の文章の魅力を味わせる。				8
		「山月記」中島敦		○		○	
		「山月記」中島敦		○		○	
		「山月記」中島敦			○	○	
		「山月記」中島敦			○	○	
	10月	「山月記」中島敦	登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深めさせる。 漢文訓読調の文章の魅力を味わせる。 （中間考査 10/14-17）		○	○	8
		「山月記」中島敦			○	○	
		中間考査		○	○		
		「山月記」中島敦			○	○	
		「山月記」中島敦			○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10） 詩に表された作者の心情を読み味わせる。 詩のさまざまな表現と、その効果について				8
		セーフティ教室					
		「永訣の朝」宮沢賢治		○		○	
		「永訣の朝」宮沢賢治		○		○	
		「永訣の朝」宮沢賢治			○	○	
	12月	「永訣の朝」宮沢賢治	（期末考査 12/7-11）		○	○	6
		期末考査					
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えさせる。				8
		始業式					
		「身内ほど厄介なものはない」米原万里		○		○	
		「身内ほど厄介なものはない」米原万里			○	○	
		「身内ほど厄介なものはない」米原万里			○	○	
	2月	「身内ほど厄介なものはない」米原万里	それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取らせる。 詩歌の形式や表現の特徴について理解を深めさせる。 （自宅学習・入選・採点2/19-24）		○	○	8
		「現代の恋　近代の恋　古典の恋」		○		○	
		「現代の恋　近代の恋　古典の恋」		○		○	
		「現代の恋　近代の恋　古典の恋」			○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○		4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
地理歴史	歴史総合	（	2	単位）	3学年・AB

使用教科書：	歴史総合　新訂版	使用教材等：	

学習目標：近現代の歴史を日本と世界の関係の中で理解し、資料をもとに出来事の理由や変化を考え、現在の社会とのつながりを考えようとする力を育てる。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
近現代の歴史的事象について、日本と世界の関係の中で理解するとともに、史料や統計・図版などから必要な情報を読み取る技能を身に付ける。	歴史的事象の原因や結果、変化の過程に着目し、日本と世界の関係を踏まえて多面的に考察し、その内容を説明・表現できるようにする。	歴史を現在の社会と結び付けて捉え、社会の課題について考えようとする態度を養う。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	江戸時代の社会のしくみと東アジアとの関係を理解し、その安定の中にあった課題に着目して、幕府が改革を行った理由を考える力を育てる。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		ガイダンス・江戸時代の日本と東アジア秩序の変動		○	○	○	
		幕府の政治改革と欧米諸国の日本接近		○	○	○	
		アジアの繁栄とヨーロッパ社会の変化		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29） 欧米の革命や産業化による世界の変化を理解し、それが日本の開国や幕府の滅亡につながった理由を考える力を育てる。				8
		第1章まとめ			○	○	
		イギリス産業革命とアメリカ独立革命		○	○	○	
		フランス革命とウィーン体制		○	○	○	
		中間考査		○	○		
	6月	アメリカ合衆国の発展とラテンアメリカの独立		○	○	○	8
		オスマン帝国の衰退とロシア		○	○	○	
		アヘン戦争の衝撃と日本の開国		○	○	○	
		江戸幕府の滅亡		○	○	○	
		第2章まとめ			○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○		6
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	19世紀に世界で国家づくりが進んだことを理解し、日本が近代国家を作ろうとした理由や過程を考える力を育てる。				8
		英仏の繁栄と伊独の統一		○	○	○	
		明治政府の諸改革		○	○	○	
		日本のアジア外交と国境問題		○	○	○	
		自由民権運動と大日本帝国憲法		○	○	○	
	10月	第3章まとめ	（中間考査 10/14-17） 帝国主義の時代に各国が海外進出を進めた理由を理解し、日本がその競争に加わった背景と影響を考える力を育てる。		○	○	8
		テスト対策演習				○	
		中間考査		○	○		
		帝国主義の時代へ		○	○	○	
		朝鮮をめぐる国際関係と日清戦争		○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭					8
		セーフティ教室					
		日清戦争後の東アジア		○	○	○	
		日露戦争と東アジアの変動		○	○	○	
		日本の産業革命		○	○	○	
	12月	第4章まとめ	（期末考査 12/7-11）		○	○	6
		期末考査		○	○		
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	第一次世界大戦によって社会がどのように変わり、大衆が政治に参加するようになった理由を考える力を育てる。 （自宅学習・入選・採点2/19-24）				8
		始業式					
		第一次世界大戦		○	○	○	
		ロシア革命とソ連の成立		○	○	○	
		ヴェルサイユ体制とワシントン体制		○	○	○	
	2月	アジアの民族運動		○	○	○	8
		第一次世界大戦後の欧米諸国		○	○	○	
		広がる社会運動と普通選挙の実現		○	○	○	
		第5章まとめ			○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○		4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
数学	数学A	（	2	単位）	3-B

使用教科書：	高等数学A（実教出版）新訂版	使用教材等：	ステップノート　数学A

学習目標：基礎的・基本的な計算力を身につけ、自ら積極的に課題解決をしようとする態度を養う。

観点別の評価基準

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
数学Aにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることができる。	確率を通じて，事象を整理する力，目的に応じて適切に変形したりする力，立式をし解を求める力，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身につけることができる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようしている。 また，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）					
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		集合の要素の個数		○	○	○	6
		場合の数		○	○	○	
		和の法則		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29）	○	○	○	8
		積の法則		○	○	○	
		順列1		○	○	○	
		順列2		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
	6月	階乗		○	○	○	8
		条件がついた順列1		○	○	○	
		条件がついた順列2		○	○	○	
		円順列		○	○	○	
		重複順列		○	○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○	○	6
		答案返却		○	○	○	
		（セーフティ教室、学年集会、終業式）		○	○	○	
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	組合せ		○	○	○	8
		組合せの総数の計算		○	○	○	
		組合せの利用1		○	○	○	
		組合せの利用2		○	○	○	
		計算の工夫		○	○	○	
	10月	最短経路	（中間考査 10/13-16）	○	○	○	8
		まとめ		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
		章末問題		○	○	○	
		（セーフティ教室・農高祭準備）		○	○	○	
	11月	（農高祭）	（農高祭・振休・ボランティアの日 11/2-11/8）				8
		確率と基本性質		○	○	○	
		独立な試行と確率		○	○	○	
		反復試行の確率		○	○	○	
		条件付き確率		○	○	○	
	12月	いろいろな確率	（期末考査 12/7-11）	○	○	○	6
		まとめ		○	○	○	
		答案返却、行事		○	○	○	
		HR指導、学校行事、終業式		○	○	○	
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）					
		10進法		○	○	○	8
		2進法		○	○	○	
		10進法を2進法で表す		○	○	○	
		2進法の足し算		○	○	○	
	2月	約数と倍数	（自宅学習・入選・採点2/20-24）	○	○	○	8
		公約数と最大公約数		○	○	○	
		長方形と最大公約数		○	○	○	
		ユークリッドの互除法		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○	○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○	○	○	
		HR指導、学年集会、行事		○	○	○	
		（行事・特別指導）、修了式、		○	○	○	
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
理科	生物基礎 （ 2 単位）	3年B組

使用教科書:	2東書・生基702 新編 生物基礎	使用教材等:	教科書・プリント・映像教材等

学習目標: 中学および1学年科学と人間生活で学習した内容を踏まえ、生物を通じて様々な生命現象の仕組みについて学び、我々人間と生物との関わりや、生物としてのヒトの機能について理解する。特に微生物や生物の分類、細胞構造の違い、機能について重点的に学び、遺伝の仕組みやDNAについても学習する。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
生物種や分類群に関するする基礎的な事項や、生物としての最小単位である細胞についての理解について重点的に指導する。語句の定義・使い分けを正確に理解し用いることができる。	図やグラフの読み取りや活用を重視し、重要事項については要点について過不足なく正しく説明することができることを目標とする。	授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況、授業に主体性を持って参加する姿勢や提出物等を総合的に評価する。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）					6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）		○		○	
		ガイダンス、とびらの解説、生物の分類		○	○		
		1編 生物の特徴 1章 生物の多様性と共通性			○		
		生物の多様性、共通性、生物分類、細胞の特徴					
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29）	○		○	8
		細胞膜の働き オンライン学習デー、行事		○	○		
		原核細胞と植物細胞、動物細胞と植物細胞		○	○	○	
		同化と代謝、生体でのATPの働き			○	○	
		中間考査		○	○		
	6月	酵素の働き		○	○		8
		呼吸と光合成		○		○	
		2編 遺伝子とその働き メンデルの遺伝の法則			○		
		1章 遺伝情報とDNA 生物と遺伝子、DNAの構造			○	○	
		DNAの複製と分配、期末考査範囲のまとめ					
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○	○	6
		答案返却				○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式		○	○	○	8
		2章 遺伝情報とタンパク質の合成 DNAとRNA			○	○	
		タンパク質、タンパク質の合成と遺伝情報		○	○		
		細胞の分化と遺伝子、体細胞分裂と発生			○	○	
		減数分裂と遺伝 3編 ヒトの唐田の調節 恒常性とは何か		○		○	
	10月	ヒトの体を調節する仕組み、体内環境の維持	（中間考査 10/14-17）		○		8
		内分泌系による情報伝達、ホルモンとその働き					
		中間考査		○		○	
		答案返却と解説		○	○		
		血糖濃度の調節					
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）				8
		セーフティ教室		○		○	
		2章 免疫の働き 免疫の仕組み、免疫の応用、ワクチン		○	○		
		免疫と様々な疾患、自己免疫反応		○	○		
		4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移 身のまわりの植生			○	○	
	12月	植生の遷移、遷移とバイオーム	（期末考査 12/7-11）	○		○	6
		期末考査		○	○	○	
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）					8
		始業式					
		気候帯と植生の違い		○	○		
		2章 生態系と生物の多様性 生態系の仕組み			○	○	
		生態系における生物の多様性、個体数のバランス		○		○	
	2月	生態系における生物館の関係、食物連鎖	（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○		○	8
		生態系と人為的撹乱、森林破壊、環境の分断		○		○	
		生態系の保全、自然環境の保護と生活の両立			○		
		課題研究 地球環境と我々にできること		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）				4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
保健体育	体育	（	2	単位）	3年A組・B組

使用教科書：	最新高等保健体育	使用教材等：	

学習目標：体育の見方・考え方を働かせ、自己の課題解決に向けて合理的・計画的に運動に取り組み、心と体を一体として捉えながら体力の向上を図る力を育てる。

観点別の評価基準

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにすることができる。 ・体力テストを実施し、自身の体力の現状を把握するとともに、測定結果をもとに課題を見出し、その解決に向けた運動を選択・実践する。また、継続的な取り組みを通して体力の向上や変化に気付く。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）				○	
		オリエンテーション				○	
		体つくり運動			○		
		体つくり運動		○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/26-29) ・基本的な打ち方を用いてラリーを継続するとともに、自己の技能に応じた課題を見出し、無理のない範囲で運動に取り組む。また、簡易ルールのゲームを通して、相手との関わりの中でプレーの工夫を図る。	○			8
		体つくり運動		○			
		バドミントン		○			
		バドミントン		○			
		中間考査				○	
	6月	バドミントン	・基本的な投げ方や受け方を用いてパスをつなぐとともに、自己の技能や体力に応じた動き方を工夫しながら運動に取り組む。また、簡易ルールのゲームを通して、仲間と協力してプレーする。		○		8
		バドミントン			○		
		アルティメット		○			
		アルティメット		○			
		アルティメット		○			
	7月	期末考査	(期末考査 7/1-7)			○	6
		答案返却		○			
		(職業体験会、学年集会、終業式)		○			
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	・基本的な投げ方や受け方を用いてパスをつなぐとともに、自己の技能や体力に応じた動き方を工夫しながら運動に取り組む。また、簡易ルールのゲームを通して、仲間と協力してプレーする。		○		8
		アルティメット			○		
		スポーツフェスティバル練習		○		○	
		スポーツフェスティバル練習		○		○	
		スポーツフェスティバル練習			○	○	
	10月	スポーツフェスティバル練習	(中間考査 10/14-17) ・基本的な打ち方を用いてラリーを継続するとともに、自己の技能に応じた課題を見出し、無理のない範囲で運動に取り組む。また、簡易ルールのゲームを通して、相手との関わりの中でプレーの工夫を図る。		○	○	8
		スポーツフェスティバル練習			○	○	
		中間考査				○	
		卓球・体育理論		○		○	
		卓球・体育理論		○		○	
	11月	農高祭準備・農高祭	(ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10) ・モルックの基本的な投げ方を用いてゲームを行うとともに、得点状況に応じて狙う対象を考えるなど、自己の技能に応じた工夫をしながら運動に取り組む。また、仲間と協力しながら活動する。				8
		セーフティー教室		○		○	
		卓球・体育理論			○	○	
		ニュースポーツ		○			
		ニュースポーツ		○			
	12月	ニュースポーツ	(期末考査 12/7-11)		○		6
		期末考査				○	
		答案返却、行事		○			
		HR指導、学校行事、終業式		○			
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	・自己の体力に応じた目標を設定し、その達成に向けて継続的に走るとともに、記録や体調の変化をもとに走り方や取り組み方を見直す。				8
		始業式		○		○	
		長距離走		○		○	
		長距離走		○		○	
		長距離走			○	○	
	2月	長距離走	(自宅学習・入選・採点2/19-24)・モルックの基本的な投げ方を用いてゲームを行うとともに、得点状況に応じて狙う対象を考えるなど、自己の技能に応じた工夫をしながら運動に取り組む。また、仲間と協力しながら活動する。		○	○	8
		長距離走		○		○	
		ニュースポーツ			○		
		ニュースポーツ			○		
	3月	学年末考査	(学年末考査 3/1-5)			○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○			
		HR指導、学年集会、行事		○			
		(行事・特別指導)、修了式、		○			
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
芸術	音楽Ⅰ	（	2	単位）	3A,3B

使用教科書:	50大修館　音Ⅰ050－901	使用教材等:	CD,ギター、キーボード等

学習目標: 表現を工夫したり音楽の良さや美しさを深く味わうために必要な知識と技能を身につけ、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育む。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
音楽の理論や構造、歴史的背景などについて理解するとともに、より良い音楽表現をするために必要な技能を身につけているか。	自己のイメージをもって工夫し音楽表現ができているか。また音楽の良さや美しさを自ら聴くことができているか。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、音楽文化に親しみ、音楽によって生活を豊かにし愛好する態度で取り組んでいるか。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	歌唱は「校歌」「少年時代」等のびのびと明るい声で歌う。 ギターは1弦と2弦を使い、「喜びの歌」と「聖者が街にやって来る」を練習する。 階名練習は中央ド～高いドの読み練習。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		ガイダンス、ギターの基礎		○	○	○	
		ギター、歌唱		○	○	○	
		ギター、歌唱、階名練習		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29） ギターは曲の練習、1弦から6弦を使った音階練習。 歌唱は親しみやすい曲を明るい声で歌う。 鑑賞はバロック音楽を曲の構成を理解して鑑賞する。				8
		ギター、歌唱、階名練習		○	○	○	
		ギター、歌唱、階名練習、鑑賞		○	○	○	
		ギター、歌唱、階名練習		○	○	○	
		中間考査					
	6月	ギター、歌唱、階名練習、鑑賞	鑑賞は古典派の交響曲を教材にしてソナタ形式やバロック音楽との違いなどを理解して鑑賞する。 実技テストは音楽的で正しい奏法で演奏できているかを評価する。 ミュージカルは総合芸術について理解し、様々な要素を味わう。	○	○	○	8
		テスト（歌唱、ギター、階名読み）		○	○	○	
		テスト予備日		○	○	○	
		ミュージカルについて、ミュージカル鑑賞		○	○	○	
		ミュージカル鑑賞、感想		○	○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）				6
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	ギターはコードとタブ譜の読み方を学び、2重奏を練習する。 歌唱はイタリア語の歌曲を練習する。 鑑賞はロマン派の技巧的な曲を味				8
		ギター、歌唱		○	○	○	
		ギター、歌唱		○	○	○	
		ギター、歌唱		○	○	○	
		ギター、歌唱、鑑賞		○	○	○	
	10月	テスト（ギター2重奏）、歌唱	鑑賞はロマン派の協奏曲を鑑賞する。 （中間考査 10/14-17） キーボードの基礎を学び、2重奏を練習する。	○	○	○	8
		ギターテスト予備日、歌唱、鑑賞		○	○	○	
		中間考査					
		キーボード基礎、2重奏練習の準備		○	○	○	
		キーボード2重奏、歌唱		○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10） ピアノの歴史を学び、改良に伴う曲や奏法の変化を味わう。				8
		セーフティ教室					
		キーボード2重奏、ピアノの歴史と鑑賞		○	○	○	
		キーボード2重奏、ピアノの歴史と鑑賞		○	○	○	
		テスト予備日（キーボード2重奏、歌唱）		○	○	○	
	12月	テスト予備日、キーボード両手の練習	キーボードテストは、相手の音を聴きながら合わせているかを評価する。（期末考査 12/7-11）	○	○	○	6
		期末考査					
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	キーボードは各自両手で曲を練習する。 歌唱は歌詞を理解し日本歌曲を歌歌う。 楽典は楽譜の基礎、音符と休符について学ぶ。				8
		始業式					
		キーボード個人練習、歌唱		○	○	○	
		キーボード個人練習、歌唱、楽典		○	○	○	
		キーボード個人練習、歌唱、楽典		○	○	○	
	2月	キーボード個人練習、歌唱、楽典	楽典は拍子とリズムについて学ぶ。 鑑賞は国民楽派の曲を鑑賞し、味わう。また、近代の曲を鑑賞し、オーケストラの構成や楽器の変化などを理解する。 （自宅学習・入選・採点2/19-24）	○	○	○	8
		キーボード個人練習、歌唱、鑑賞		○	○	○	
		テスト（歌唱）、キーボード個人練習、鑑賞		○	○	○	
		テスト予備日（歌唱）、キーボード個人練習		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）				4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	実技試験、出席状況、授業態度、提出物など主体的に音楽活動に取り組むこと。	予定時数計	78
特記事項等	特になし		

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
美術	美術Ⅰ	（	2	単位）	3年A・B組

使用教科書:	高校生の美術 116日文 美Ⅰ-702	使用教材等:	教科書 プリント 描画・彩色用具各種
学習目標:	中学美術の内容を基礎として、各課題により美術表現の幅を広げ、感性を豊かにし、創造的な表現力を高め自己の価値観を形成する。また、美術文化への理解を深めることを目標とする。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
美術に関する知識と各課題での表現の技術の習得度合いの評価。	作品の作成、観察、分析、説明等、思考力を必要とする活動の評価。	美術に対して興味や関心を持ち、授業に意欲的に参加し、積極的に学習に取り組む姿勢への評価。

	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中） （始業式・入学式・教科書・健診・対面式） ・教員、生徒自己紹介・教科書作品模写 ・教科書作品模写	教科書作品模写により生徒各自の描写力の評価。レタリング練習による正確な描き込みの評価とその後の「文化祭ポスター」制作への展開を図る。				6
				○	○	○	
					○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 ・レタリング練習 中間考査 ・自習 ・文化祭ポスター制作	レタリング練習による正確な描き込みの評価と。「文化祭ポスター」制作ではアイデアスケッチでの構図、文字の配置、絵柄の内容を評価。				8
					○	○	
				○	○	○	
	6月	・文化祭ポスター制作 ・文化祭ポスター制作 ・文化祭ポスター制作 ・文化祭ポスター制作	「文化祭ポスター」制作ではアイデアスケッチでの構図、文字の配置、絵柄の内容を具体的に表現し、配色、絵の具材料の扱いを含め、表現できたかを評価。	○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	7月	期末考査 答案返却 （セーフティ教室、学年集会、終業式） （夏季休業中） （夏期休業中）	（期末考査 7/1-7）				6
	8月						
2学期	9月	・文化祭ポスター制作 ・「遠近の描き方」プリント学習 ・「遠近の描き方」プリント学習 ・「混色トレーニング」プリント学習	「文化祭ポスター」制作では作画から着彩まで完成できたかを評価。プリント学習では、課題内容を理解し、それを具体的に表現できたかを評価。		○	○	8
					○	○	
					○	○	
					○	○	
	10月	・「混色トレーニング」プリント学習 ・「混色トレーニング」プリント学習 中間考査 （セーフティ教室・農高祭準備）	「混色トレーニング」プリント学習では、課題内容を理解し、それを具体的に表現できたかを評価。		○	○	8
					○	○	
	11月	（農高祭） ・「一版多色摺り」アイデアスケッチ制作 ・「一版多色摺り」アイデアスケッチ制作 ・「一版多色摺り」制作	テーマ「空想・幻想の世界」とし、木版画を制作。テーマの鑑賞とその理解、木版画の表現の特性の理解を評価。また長期に渡る課題となるので根気強く取り組む姿勢を評価。				8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	12月	・「一版多色摺り」制作 期末考査 答案返却、行事 HR指導、学校行事、終業式 （冬季休業中）	テーマ「空想・幻想の世界」とし、木版画を制作。テーマの鑑賞とその理解、木版画の表現の特性の理解を評価。また長期に渡る課題となるので根気強く取り組む姿勢を評価。	○	○	○	6
3学期	1月	（冬季休業中） ・「一版多色摺り」制作 ・「一版多色摺り」制作 ・「一版多色摺り」制作	テーマ「空想・幻想の世界」とし、木版画を制作。テーマの鑑賞とその理解、木版画の表現の特性の理解を評価。また長期に渡る課題となるので根気強く取り組む姿勢を評価。				8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	2月	・「一版多色摺り」制作 ・「一版多色摺り」制作 ・「一版多色摺り」制作	テーマ「空想・幻想の世界」とし、木版画を制作。テーマの鑑賞とその理解、木版画の表現の特性の理解を評価。また長期に渡る課題となるので根気強く取り組む姿勢を評価。	○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
	3月	学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式 HR指導、学年集会、行事 （行事・特別指導）、修了式、 （春季休業中）	（学年末考査 3/2-6）				4

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
英語	英語コミュニケーションⅡ （ 2 単位）	3年A組,3年B組

使用教科書:	三省堂VISTA English CommunicationⅡ	使用教材等:	自作プリント
学習目標:	言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の養成を土台として、中学校と高校生活前半までに習得した能力を更に伸長させながら、英語の基礎的な知識や技能の習得、コミュニケーション英語の能力の向上を図る。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
既習の事項が身についており、授業の中で学習したことが適切な場面で使用することができているか。	学んだことを異なる場面でも、その論理・場面に応じた内容を表現できているか。	学習課題を学んだことを活かして取り組むことができているか。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・1.2年次までに扱った文法事項を活用し、世界中の舞踊についての英文を読むことができるようになる				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		品詞と文法		○	○		
		Lesson1 Section1 World Dance Performances			○	○	
		Lesson1 Section2 World Dance Performances			○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29） ・オリンピック競技にも採用されているダンスについて歴史や文化背景からどのように発達してきたかを英語で理解し、既習文法を絡めつつ自ら文章の概要を表現することができるようになる。				8
		Lesson1 Section3 World Dance Performances			○	○	
		READ ON! Breakin'			○	○	
		間接疑問文		○	○		
		中間考査		○	○	○	
	6月	接続詞if	・「朝飯前」など日本でもなじみ深い慣用句が違う言語でも話されていることを理解しながら、既習事項の疑問詞、接続詞の新たな用法を理解し、英文として表現できるようになる。	○	○		8
		Lesson2 Section1 A piece of Cake			○	○	
		Lesson2 Section2 A piece of Cake			○	○	
		Lesson2 Section3 A piece of Cake			○	○	
		READ ON! Proverbs			○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○	○	6
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	第5文型 SVOC（使役動詞）	第5文型であるS（主語）V（動詞）、O（目的語）、C（補語）を活用し、今までの英文にはなかった形を理解する。知覚動詞や使役動詞の存在を確認しつつ、実際の問題での活用を通して理解を深める。	○	○		8
		Lesson3 Section1 Quokka			○	○	
		第5文型 SVOC（知覚動詞）		○	○		
		Lesson3 Section2 Quokka			○	○	
		第5文型 SVOC		○	○		
	10月	Lesson3 Section3 Quokka	（中間考査 10/13-16）		○	○	8
		READ ON! Platypuses		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
		形式主語（不定詞）		○	○		
		（セーフティ教室・農高祭準備）					
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）				8
		Lesson4 Section1Designing Stamps			○	○	
		形式目的語		○	○		
		Lesson4 Section2Designing Stamps			○	○	
		Lesson4 Section3 Designing Stamps			○	○	
	12月	Lesson4 Section3 Designing Stamps	（期末考査 12/7-11）		○	○	6
		期末考査		○	○	○	
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	世界遺産「モン・サン・ミシェル」が観光地になるまでに抱えてきた問題を英文で理解させ、時制の働きについて既習学習事項を踏まえて理解させる。				8
		現在完了進行形		○	○		
		Leeson5 Section1 Mont-Saint-Michel			○	○	
		過去完了形		○	○		
		Lesson5 Section2 Mont-Saint-Michel			○	○	
	2月	完了形の復習	（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○	○		8
		Leeson5 Section3 Mont-Saint-Michel		○	○		
		READ ON! Mother Poulard's Omelets		○	○	○	
		Take a Break! 2		○	○	○	
		入選・自宅学習・採点					
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○	○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
情報	コンテンツの制作と発信 （ 2 単位）	3B

使用教科書:	実教出版『情報の表現と管理』	使用教材等:	

学習目標:
・文字・画像・映像・音声などの特色や活用法を学ぶ。
・コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
・情報を管理し活用する能力と態度を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。

観点別の評価基準

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
情報の表現と管理について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に着けることができたか。	情報の表現と管理に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力が養えたか。	適切な情報の表現と管理を目指して自ら学び、情報産業の維持と発展に必要な情報の表現と管理に主体的かつ協働的に取り組む態度を養えたか。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）					
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）	課題作成の正確性・到達度				
		第1章 情報社会と情報の表現	・発問	○	○	○	6
		1節 メディアと情報の表現	・観察	○	○	○	
		2節 情報社会における情報の表現		○		○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休			○	○	
		第2章 メディアの特性とその表現		○	○	○	
		1節 文字・図解による表現	（中間考査 5/26-29）	○		○	8
		1節 文字・図解による表現		○		○	
		中間考査					
	6月	2節 音による表現		○		○	
		2節 音による表現	課題作成の正確性・到達度		○	○	
		3節 静止画による表現	・発問	○	○	○	8
		3節 静止画による表現	・観察	○		○	
	7月	期末考査					
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）	（期末考査 7/1-7）				6
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式					
		4節 動画による表現	課題作成の正確性・到達度		○	○	
		4節 動画による表現	・発問	○		○	8
		4節 動画による表現	・観察		○	○	
		4節 動画による表現		○		○	
	10月	5節 データサイエンスとデータの表現		○		○	
		5節 データサイエンスとデータの表現			○	○	
		中間考査	（中間考査 10/14-17）				8
		5節 データサイエンスとデータの表現		○	○	○	
		5節 データサイエンスとデータの表現		○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭					
		セーフティ教室		○		○	
		6節 情報の発信	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）		○	○	8
		6節 情報の発信		○	○	○	
		7節 コミュニケーションの基礎		○		○	
	12月	7節 コミュニケーションの基礎			○	○	
		期末考査					
		答案返却、行事	（期末考査 12/7-11）				6
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）					
		始業式					
		7節 コミュニケーションの基礎			○	○	8
		第3章 情報の管理		○		○	
		1節 情報の管理とドキュメンテーション		○		○	
	2月	1節 情報の管理とドキュメンテーション			○	○	
		1節 情報の管理とドキュメンテーション		○		○	
		2節 コンピュータによる情報の管理と活用	（自宅学習・入選・採点2/19-24）		○	○	8
		2節 コンピュータによる情報の管理と活用		○		○	
	3月	学年末考査					
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事	（学年末考査 3/1-5）				4
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	定期考査は行わず、授業内の作業・日常点等を総合的に評価する。	予定時数計	78
特記事項等			